



1 畑の準備

水はけが良ければ、痩せた土でも日影地でもよく育ちます。

土作り

種まきの14日前までに「**良菜健穂**」、「**大地**」、「**コフナ**」をまいて深く耕し土作りを行う。

土作り

良菜健穂:10坪あたり 2kg
大地:10坪あたり 3~5kg
コフナ:10坪あたり 3~5kg

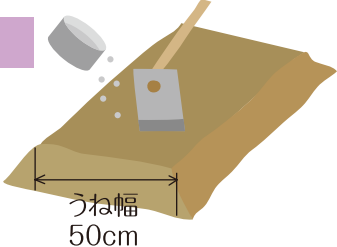


元肥・うね立て

畝幅を50cmくらいにして元肥の「**有機盛々**」をまきます。

元肥

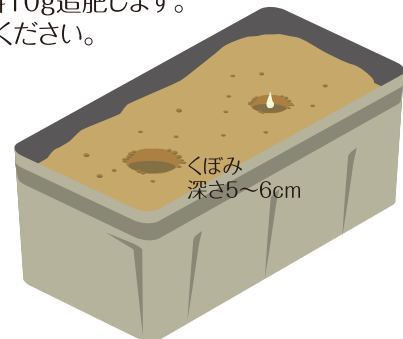
有機盛々:10坪あたり 6kg



コンテナ栽培の場合

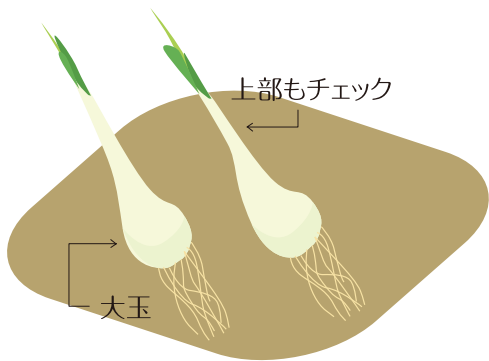
深さ15cm以上のコンテナを使用します。

種球を20cm間隔で深さ5~6cmのくぼみを作ります。芽を上につづつ植える土をのせ水をやります。植え付け1ヶ月後から毎月化成肥料10g追肥します。この際球が隠れる程度土寄せしてください。



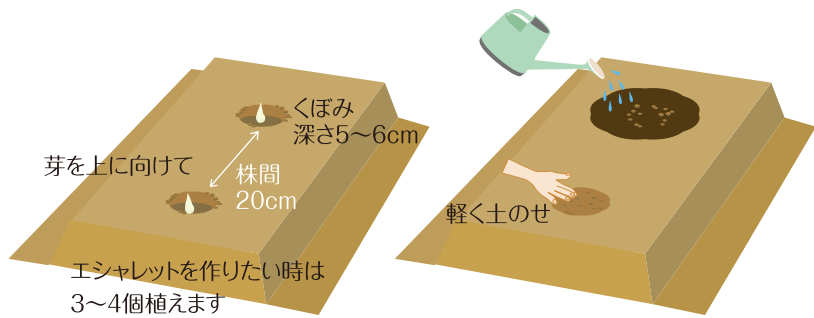
2 苗の選び方

種球は病気の無い大球で上部(首)の締まったものを選びましょう。



3 植え付け

苗を20cm間隔で深さ5~6cmのくぼみを作ります。芽を上につづつ植える土をのせ水をやります。大きな球を収穫したい時は1つずつ植えます。エシャレットとして小さな球をたくさん作りたい時は3~4個植えます。



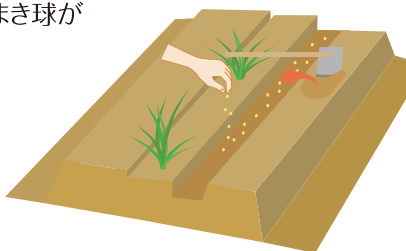
4 追肥

<植え付け後1ヶ月から毎月>

植え付けから1ヶ月頃最初の追肥をします。「**千代田550**」(30g/m²)を畝間にまき球が隠れるように土寄せします。その後毎月同様に追肥します。

追肥

千代田550:1m²あたり約30g



5 収穫

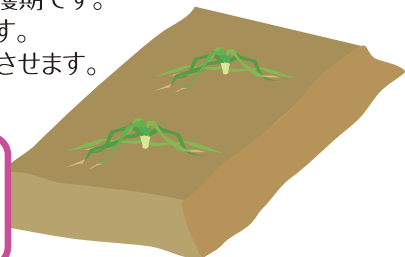
<葉先の枯れ初めが目安>

葉先が枯れ始める10ヶ月目頃が収穫期です。茎を束ねて持ち株ごとに引き抜きます。土を払い、風通しのいい日影で乾燥させます。

ポイント

エシャレットの収穫

エシャレットとして収穫したい時は3月上旬から4月ころ若どりする。



病気・害虫

比較的病害虫の発生は少ないですが、アブラムシ・ネダニや白色疫病が出る場合があるので注意しましょう。

乾燥した土や日陰でも、あまり手をかけず育ちますが水はけが悪いと球が腐りやすくなります。



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
中間地												
暖地												
寒冷地												

種まき期
 植えつけ期
 収穫期

土いじり応援プロジェクト



無断転載禁止